

# みぱく

# 手話による ELAN 講座

～ ELAN を使って手話の構造や会話などを分析してみましよう～

@国立民族学博物館 4階 大演習室

使用言語：日本手話・日本語（日本語・日本手話通訳付）

## ELAN とは？

オランダのマックスプランク心理言語学研究所（Max Planck Institute for Psycholinguistics）によって開発され、音声や映像データを取り組み、注釈などを自由につけることを可能にするソフトです。映像や音声を用いた研究をする際の強力なツールになり、手話言語を分析する際にも広く用いられています。

本講座では、ELAN の基本的な使い方を学ぶだけではなく、実際にパソコンを使って実習もしていただけるよう設定いたしました。この機会を使って、ぜひ ELAN の使い方を身に付けて分析に役立ててみませんか？

実習を希望せずにオブザーバーとしての参加も受け付けます。定員に限りがありますので、定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。あらかじめご了承ください。（実習希望者 12 名 / オブザーバー 15 名）

### ◆講座日程

| 日時          | 時間          | 講座              |
|-------------|-------------|-----------------|
| 2017/2/4(土) | 13:30～16:00 | ELANで何ができるのか    |
| 2017/2/5(日) | 10:00～12:00 | 実習1:ELANを使ってみよう |
|             | 13:00～15:00 | 実習2:ELANを使ってみよう |

### ◆講師紹介

**菊地浩平**（きくち こうへい）  
 総合研究大学院大学・学融合推進センター・助教。  
 千葉大学大学院社会文化科学研究科を修了後、国立情報学研究所特任研究員、日本学術振興会特別研究員（PD）を経て現職。博士（学術）。  
 ELAN を利用しながら、手話による様々な相互行為場面の研究に取り組んでいる。



アシスタント：牧野遼作（国立情報学研究所・特任研究員）

### ◆申し込み方法

以下の WEB ページで受け付けています。必要事項をご入力ください。

●受付 URL (QR コード)

<https://goo.gl/73MdG7>

申込締切：2017年1月16日（月）



※講座の前に、各自ご自身のパソコンに以下のリンクから ELAN をダウンロードして、ご持参のうえ、ご出席ください。

<https://tla.mpi.nl/tools/tla-tools/elan/>

（マックスプランク心理言語学研究所（Max Planck Institute for Psycholinguistics）ELAN のホームページより）

Supported by THE NIPPON FOUNDATION



コーディネーター：相良啓子  
 （民博・日本財団助成手話言語学研究部門）  
 お問い合わせ先：elan.rego@idc.minpaku.ac.jp

## 国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00～17:00(入館は 16:30 まで) ●休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

●観覧料…………… 一般 420 円 / 高校・大学生 250 円 / 小中学生 110 円  
 ※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

### 交通のご案内

●大阪モノレール… 「万博記念公園駅」徒歩約 15 分

\*自然文化園窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。  
 同園内を無料で通行できます。

「公園東口駅」徒歩約 15 分

\*自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。

●バス…………… 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「万博記念公園駅(エキスポシティ前)」・「日本庭園前」下車徒歩約 13 分

●乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約 5 分  
 \*「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

[大阪・万博記念公園]

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

[www.minpaku.ac.jp/](http://www.minpaku.ac.jp/)

